

# 上級者☆問題

1. 日産自動車の説明と正しいものを次の中から選びなさい。
  - A) 2006年を目標に国内で新しいハイブリッド車を販売するにあたり、トヨタ自動車からハイブリッド技術の提供を受けることにした。
  - B) トヨタ自動車との提携で、市場の拡大とコストの削減を目指している。
  - C) 限定販売したハイブリッド車の売れ行きは他社と比べて良いとは言えない。
  - D) 米国市場に出されるハイブリッド車のガソリンエンジン部分と車体部分のみを開発する。
2. 今回、日産自動車がトヨタ自動車とハイブリッド車の技術で提携した理由を次の中から選びなさい。
  - A) 長年ライバル関係にあったトヨタ自動車との和解を試みたため。
  - B) 自社のハイブリッド車売上業績の出遅れを取りもどすため。
  - C) ホンダにハイブリッド車の販売台数を追い越されたため。
  - E) 米国で販売しているハイブリッド車をここ5年間で10万台にするため。
3. 次の文章の中で記事の内容と合っているものはどれか、選びなさい。
  - A) 長年技術提携をしてきた日産自動車とトヨタ自動車が、今度は電気モーターとガソリンエンジンを組み合わせたハイブリッド車の技術提供でも提携することとなった。
  - B) 21世紀を目前にひかえ、世界初のハイブリッド車「プリウス」がトヨタ自動車から発売され、現在ではトヨタ自動車以外の自動車メーカーからもハイブリッド車を購入することができる。
  - C) トヨタ自動車と日産自動車はハイブリッド車の技術で提携することとなり、日産自動車はこの提携でハイブリッド車の販売不調をばん回するつもりだが、トヨタ自動車にはメリットがない。
  - D) 環境問題に対応したハイブリッド車は自動車メーカーの生き残りにとって鍵となるため、ハイブリッド技術で先行するトヨタ自動車はなかなか他社への技術提供に応じる姿勢を見せないでいる。